学校番号	J0324

令和８年度　国語科

学年	1	週授業コマ数	5	授業時数(45 分)	156	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	国語「現代の国語１」　（三省堂出版）						
副教材等	よくわかる国語の学習１（明治図書） 単元別漢字マスター１（学宝社） 徹底演習テキスト中１国語（受験研究社） 論理エンジンＯＳ１（水王舎） 新しい文法ワーク（明治図書） 国語便覧（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、主体性が求められる活動を取り入れた授業を行います。
・様々な教材を通して、文章の大意や筆者の主張を捉える「読む力」を向上させるとともに、「話す・聞く力」や「書く能力」の向上を目指します。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
〔書写〕
・文字は自分の意思を人に伝えるための記号であるため、整えて書くことがとても大切です。
　中学校では、小学校の書写の授業で学んだことを発展させて、文字を正しく整えて速く書くことができることを目指します。

2　学習の到達目標

(1)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともにともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
(2)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにしている。	仲間と積極的に関わったり、思いや考えを伝え合ったりしながら、言葉の価値に気付くとともに、進んで読書をし、生活に役立ててようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

(1) 教科書での学習：国語「現代の国語１」（三省堂出版）

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	豊かに想像する ［教材］ 朝のリレー 【読む(詩)】 ●情景を想像しながら音読し、詩の構成や表現の効果について考える。(Cエ) ●詩を読んで感じたり想像したりしたことを共有する。(Cオ)	a: ・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)ウ) b:〔読〕 ❶「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。(Cオ) c: ・進んで自分の考えを確かなものにし，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
	竜 【読む(物語)】 ●描写をもとに三太郎の心情の変化を捉える。(Cイ) ●擬態語などの表現の工夫に着目して読み，表現の効果について考える。(Cエ)	a: ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，使っている。((2)イ) b:〔読〕 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。(Cイ) ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) c: ・進んで心情の変化などを捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
	グループディスカッション 話題や展開にそって 話し合いをつなげる 【話す・聞く】	a: ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b:〔話聞〕	ワークシート	ワークシート	行動の観察

●話題や展開にそって話し合いをつなげるための方法を理解し，活用する。(Aオ) ●必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，自分の考えをまとめる。(Aエ) ●必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，自分の考えをまとめる。(Aエ)	❶「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などをふまえて，自分の考えをまとめている。(Aエ) ❷「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結びつけて考えをまとめている。(Aオ) c: ・積極的に話題や展開を捉え，学習の見通しをもって話し合おうとしている。			
わかりやすく伝える				
［教材］ 読み方を学ぼう❶ 説明文の基本構造 ペンギンの防寒着 ●説明文の基本構造を理解する。(Cエ)	a: ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b:〔読〕 ❶「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。(Cア) ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) c: ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え，学習課題にそって考えを報告しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
［教材］ クジラの飲み水 【読む(説明)】 ●段落と段落の関係に着目しながら，文章の展開を捉え，内容を読み取る。(Cア) ●読み手にわかりやすく伝えるための，筆者の表現の工夫を捉える。(Cエ)		ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
［教材］ レポート 調べたことを整理して わかりやすくまとめる 【書く】 ●調べて集めた情報を・整理して，伝えたい内容を明確にする。(Bア) ●レポートの構成を理解し，表・グラフ・イラストなどを効果的に用いて書く。(Bイ)	a: ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方，引用の仕方や出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 ((2)イ) b:〔書〕 ❶「書くこと」において，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。(Bア) ❷「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(Bイ) c: ・粘り強く集めた材料を整理し，学習の見通しをもってレポートを書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	行動の観察
ものの見方・感性を養う				
［教材］ 空中ブランコ乗りのキキ 【読む(物語)】 読み方を学ぼう❷ 人物相関図 ●描写をもとに，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などを捉える。(Cイ)	a: ❶原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) ❷比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b:〔読〕 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。(Cイ)	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察

●登場人物の判断や行動について，自分の考えを確かなものにする。(Cオ)	❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。(Cオ) c： ・進んで自分の考えを確かなものにし，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。			
［教材］ 字のない葉書 【読む(随筆)】 読み方を学ぼう❸ 行動描写 ●場面と場面，場面と描写などを結びつけて，内容を解釈する。(Cウ) ●行動の描写をもとに，人物像や人物の心情の変化を捉える。(Cイ)	a： ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b： ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。(Cイ) ❷「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。(Cウ) c： ・進んで心情の変化などについて描写をもとに捉え，学習課題にそって考えを記録しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
随筆 体験に向き合い 意味づける 【書く】 ●日常生活の体験の中から題材を決め，表現したいことの中心を明確にしてまとめる。(Bア) ●交流をとおして，表現のよい点や改善点を見つける。(Bオ)	a： ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b：〔書〕 ❶「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決めている。(Bア) ❷「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ) c： ・粘り強く日常生活の中から題材を決め，学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	行動の観察
論理的に考える 一〇〇〇円の価値を考える 【読む(説明)】 読み方を学ぼう❹ 三角ロジック ●文章の要旨を捉え，筆者の考えに対して自分の考えをもつ。(Cア) ●文章の構成や展開をもとに、筆者の表現の工夫について考える。(Cエ)	a： ❶原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) ❷比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b：〔読〕 ❶「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。(Cア) ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) c： ・進んで要旨を把握し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察

	スピーチ 構成を工夫して 魅力を伝える 【話す・聞く】 ●日常生活を振り返って話題を選び,自分の考えが明確になるように,構成を工夫する。(Aア,Aイ) ●聞き手の反応をふまえながら,表現を工夫して話す。(Aウ)	a: ・原因と結果，意見と根拠など，情報と情報との関係について理解している。((2)ア) b:〔話聞〕 ❶「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決めている。(Aア) ❷「話すこと・聞くこと」において，自分の考えや根拠が明確になるように，話の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などに注意して，話の構成を考えている。(Aイ) ❸「話すこと・聞くこと」において，相手の反応をふまえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ) c: ・積極的に構成を考え，学習の見通しをもって話そうとしている。	ワークシート	ワークシート	行動の観察
後期	古典に学ぶ				
	月を思う心 【読む(解説)】 ●古典の世界への理解を深め，月と人々との関わりについて考える。(知・技(3)イ，Cア)	a: ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。((3)イ) b:〔読〕 ・「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。(Cア) c: ・進んで要旨を把握し，学習したことを生かして考えたことを報告しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
	竹取物語 【読む(古文)】 古文の読み方 古典の仮名遣い ●古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し，古典の世界を感じ取る。(知・技(3)ア) ●登場人物の相互関係や心情の変化について,描写をもとに捉える。(Cイ)	a: ・音読に必要な文語のきまりを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。((3)ア) b:〔読〕 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。(Cイ) ❷「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけたりして，内容を解釈している。(Cウ) ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにして考えている。(Cオ) c: ・進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
	故事成語――矛盾 【読む(漢文)】 漢文の読み方 訓読の仕方 ●訓読の仕方を知り，漢文調のリズムを意識して音読する。(知・技(3)ア)	a: ・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り，古文や漢文を音読し，古典特有のリズムをとおして，古典の世界に親しんでいる。((3)ア) b:〔読〕 ❶「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ)	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察

●話の展開を捉え，表現の効果について考える。(Cエ)	❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。(Cオ) c： ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え，学習課題にそって考えを記録しようとしている。			
情報を関係づける				
マンガ　情報の扱い方 【読む(解説)】 防災に関するデータ 【読む(図表)】 「みんなでいるから大丈夫」 の怖さ 【読む(記録)】 行事案内リーフレット　必要な情報をわかりやすく伝える 【書く】 読む 書く ●比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、内容を解釈する。(知・技(2)イ・C ウ) ●引用や出店の示し方について理解を深め、読み手の立場に立って表記や表現の仕方を整える。(B エ)	a： ❶原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) ❷比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方，引用の仕方や出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b： ❶「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。(B エ) ❷「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。(C ウ) ❸「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。(C ア) ❹「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。(C ア) c： ・粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそって行事案内リーフレットを書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	行動の観察
読みを深め合う				
それだけでいい 【読む(詩)】 読み方を学ぼう❺ 詩の表現技法 ●詩の中の言葉を的確に捉えて，内容を理解する。(Cウ) ●表現に着目しながら読み，その特徴と効果について自分の考えをもつ。(Cエ)	a： ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b：〔読〕 ❶「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。(Cウ) ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) c： ・進んで文章の構成や展開，表現の効果を捉え，学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
詩 思いや発見を リズムに乗せる 【書く】	a： ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b：〔書〕	ワークシート	ワークシート	行動の観察

●日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理して，伝えたいことをしぼり込む。(Bア) ●自分の感じたことが効果的に伝わるように，表現を工夫し，作品全体を整える。(Bエ)	❶「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決めている。(Bア) ❷「書くこと」において，読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述の仕方などを確かめて，文章を整えている。(Bエ) c： ・粘り強く叙述の仕方などを確かめ，学習の見通しをもって詩を書こうとしている。			
トロッコ 【読む(小説)】 読み方を学ぼう❻ 情景描写 ●人物の言動に着目して，心情の変化を捉える。(Cイ) ●情景描写と場面の展開を捉え，表現の効果について考える。(Cウ，Cエ)	a： ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b：〔読〕 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。(Cイ) ❷「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。(Cウ) ❸「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) c： ・進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し，学習課題にそって考えたことを記録しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
視野を広げる				
意味と意図 ――コミュニケーションを考える 【読む(説明)】 読み方を学ぼう❼　要約 ●必要な情報に着目して文章を要約し，内容を捉える。(Cウ) ●文章で読んで理解したことをもとに，自分の考えを深める。(Cオ)	a： ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。((2)イ) b：〔読〕 ❶「読むこと」において，目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈している。(Cウ) ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。(Cオ) c： ・進んで必要な情報に着目して要約し，学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート	行動の観察
意見文 根拠を明確にして考えを述べる 【書く】 ●伝えたい内容の中心が明確になるように，文章の構成や根拠の明確さを意識してまとめる。(Bイ，Bウ)	a： ・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) b：〔書〕 ❶「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(Bイ)	ワークシート	ワークシート	行動の観察

	●根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだす。(Bオ)	❷「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) ❸「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ) c： ・粘り強く根拠が明確になるよう工夫し，学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。			
	9 振り返って見つめる 少年の日の思い出 【読む(小説)】 読み方を学ぼう❸ 語り手・視点 ●登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉える。(Cイ) ●過去を回想する構成や語り手の視点を捉え，表現の効果について考える。(Cエ，Cオ)	a： ・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) b：〔読〕 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。(Cイ) ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。(Cエ) ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。(Cオ) c： ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察

(2)論理的思考力育成：論理エンジン２５時数（45 分）程度

※評価方法は主にワークシート、小テスト、定期考査等　観点ａ、ｂ（読）（書）

教材名（時数）・項目
一文の要点を捉える(1)　・主語と述語の基本　・主語や述語の省略　・複数の関係　・名文を読む
言葉と言葉のつながり(1)　・言葉のつながり　・言葉の役割　・呼応関係　・文を作る
文の成り立ち(1)　・一文の構造　・一文の構造とその応用　・単文と重文　・単文・重文・複文
文の要点と指示語(1)　・一文の要点　・二文の要点　・抽象化する　・文の要約　・指示語を捕まえる ・具体例と一般化　・文の要点
助詞・助動詞のはたらき(1)　・助詞の働き　・助詞の識別　・助動詞の働き　・助動詞の識別
文の作成(1)　・三語で文を作る　・二種類の文を作る　・四語で文を作る　・言葉の組み合わせ ・グループ分け　・言葉の並び変え　・不必要な言葉

文の書きかえ(1) ・主語・述語の書き換え ・名詞の形に変形 ・助詞の使い方 ・助詞・助動詞の使い方 ・「言葉のつながり」による変形 ・否定文を肯定文へ ・裏返した言い方 ・反語に書きかえる	
正しい文を書く(1) ・て・に・を・は ・かなづかい ・主語と述語の対応 ・正しい文に書き換える ・言葉の補充 ・副詞の呼応 ・重複表現 ・句読点	
文の作成(2) ・句読点の打ち方 ・二通りの意味 ・二文を一文にする ・三文を一文にする ・要点を捕まえる ・文を加える **総復習**	

(3) 口語文法：新しい文法ワーク

※評価方法は主にワークシート、小テスト、定期考査等　観点ａ、ｂ（読）（書）

・言葉の単位と文の成分 **・品詞** （単語の分類・品詞の種類・自立語・付属語・活用について） **・敬語の分類**

(4) 書写：２０時数（45 分）程度

※評価方法は主に行動観察、ワークシート、作品

読みやすく書くための楷書 **漢字の分解・筆使い・楷書に調和する仮名・文字の大きさと配列・文字と歴史** ◎点画の種類を確かめ，漢字の筆使いに注意して楷書で書くことができる。［知技(3)エ(ア)，(1)イ］	毛筆10	【a】 楷書の特徴を確かめ、筆遣いに注意して書いている。 文字の大きさや配列、変遷を理解している。 【c】 進んで楷書の書き方を理解し，学習課題に沿って書こうとしている。
読みやすく速く書くための行書 **行書の特徴・丸み、点画の連続・点画の変化** ◎漢字の行書の基礎的な書き方を理解して，身近な文字を書くことができる。［知技(3)エ(イ)，(1)イ］	毛筆9	【a】 行書の特徴を確かめ、身近な文字を書いている。 文字の大きさや配列、変遷を理解している。 【b】 課題の文字を書くなかで、行書の特徴を確かめている。 【c】 進んで行書の書き方を理解し，学習課題に沿って書こうとしている。
季節のしおり **行書の特徴・丸み、点画の連続・点画の変化** ◎今までに学習した知識、技能を生かして書くことができる。［知技(3)ア，エ(ア)・(イ)，(1)イ］	毛筆2	【a】 今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【b】 今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 【c】 進んで積極的に習得した知識・技能を振り返り，今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第１学年	（　25　）時間	（　35　）時間	（　20　）時間

学校番号	J0324

令和８年度　国語科

学年	2	週授業コマ数	5	富中授業時数(45 分)	156	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	国語「現代の国語」　（三省堂出版）						
副教材等	・よくわかる国語の学習２（明治図書）　単元別漢字マスター２（学宝社） ・徹底演習テキスト中２国語（受験研究社）・国語便覧（浜島書店） ・新しい文法ワーク（明治図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生でも引き続き、社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、主体性が求められる活動を取り入れた授業を行います。
・言語を扱う教科として、場面に応じた、正しい言葉遣いも心がけていきましょう。
・様々なジャンルの文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や他者に正しく伝わるように「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、当時の時代背景や人物関係など、作品を取り巻く周辺知識にも意識を向けながら、学習を進めます。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後にはワークなどを活用し、復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
〔書写〕
・文字は他社との意思疎通の記号でもあるため相手に伝わるよう整えて書くことがとても大切です。
さまざまな書体に触れ、それぞれの特徴や書き方を学びます。

2　学習の到達目標

(1)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともにともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
(2)論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり、理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活のおける人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立てて。言葉を適切に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	豊かに想像する				
	［教材］ 名づけられた葉 【読む（詩）】 ●詩のリズムを感じ取りながら音読し，表現の効果について考える。（Cエ） ●詩にこめられたものの見方を捉える。（Cオ）	a：類義語と対義語，同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)エ） b［ 読 ］：「読むこと」において，文章の構成や表現の効果について考えている。 「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで自分の考えを広げたり深めたりし，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	授業態度 自己評価
	［教材］ セミロングホームルーム 【読む（小説）】 読み方を学ぼう❶ 人物設定 ●人物の設定の仕方を捉え，表現や構成の工夫とその効果について考える。（Cア） ●作品を読んで考えたことを共有し，自分の考えを広げたり深めたりする。（Cオ）	a：情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。（(2)イ） b［ 読 ］：❶「読むこと」において，文章全体と部分との関係に注意しながら，登場人物の設定の仕方などを捉えている。（Cア） ❷「読むこと」において，文章の構成や表現の効果について考えている。（Cエ） ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで登場人物の設定の仕方などを捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	定期考査	行動の観察 ワークシート 定期考査	授業態度 記述の点検
	［教材］ グループディスカッション 互いの考えを尊重しながら 話し合いを深める 【話す・聞く】 ●互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解し，活用する。（Aオ） ●相手の考えと比較しながら聞き，自分の考えをまとめる。（Aエ）	a：意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） b［ 話/聞 ］：❶「話すこと・聞くこと」において，論理の展開などに注意して聞き，話し手の考えと比較しながら，自分の考えをまとめている。（Aエ） ❷「話すこと・聞くこと」において，互いの立場や考えを尊重しながら話し合い，結論を導くために考えをまとめている。（Aオ） c：積極的に互いの立場や考えを尊重しながら，学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	授業態度 記述の点検

	わかりやすく伝える				
	［教材］ 宇宙に行くための素材 読み方を学ぼう❷ 説明文の論理展開 ●文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。(C エ)	※「人間は他の星に住むことができるのか」と合わせて評価する。	小テスト 定期考査	定期考査	自己評価
	［教材］ 人間は他の星に 住むことができるのか 【読む(説明)】 ●主張と例示との関係に着目して読み，内容を理解する。(Cア) ●文章を読み，構成や論理の展開とその効果について考える。(Cエ)	a:意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) b[話/聞]:❶「話すこと・聞くこと」において，論理の展開などに注意して聞き，話し手の考えと比較しながら，自分の考えをまとめている。(Aエ) ❷「話すこと・聞くこと」において，互いの立場や考えを尊重しながら話し合い，結論を導くために考えをまとめている。(Aオ) c:積極的に互いの立場や考えを尊重しながら，学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	自己評価
	〔教材〕 短歌の世界／短歌十首 【読む(解説/短歌)】 読み方を学ぼう❸　想像 コラム 音の数え方と句切れ ●短歌のリズムや表現方法などの特徴をもとに，短歌についての理解を深める。(Cエ) ●情景や心情を表す語句に注意して，短歌を読み味わう。(Cオ)	a:意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) b[読]:❶「読むこと」において，観点を明確にして文章を比較するなどし，文章の構成や論理の展開，表現の効果について考えている。(Cエ) ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。(Cオ) c:進んで知識や経験と結びつけ，学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	自己評価

ものの見方・感性を養う				
［教材］ 短歌・俳句 表現の仕方を工夫して 豊かに表す 【書く】 ●情景や感動が伝わるように，表現を工夫して書く。（Bウ） ●作品を読み合い，表現の工夫などについて意見を交流する。（Bオ）	a：抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに，類義語と対義語，同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)エ） b［ 書 ］:❶「書くこと」において，根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり，表現の効果を考えて描写したりするなど，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。（Bウ） ❷「書くこと」において，表現の工夫とその効果などについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。（Bオ） c：粘り強く文章のよい点や改善点を見いだし，学習の見通しをもって短歌や俳句を創作しようとしている。	定期考査	定期考査	自己評価 他者評価
［教材］ 壁に残された伝言 【読む（報告）】 ●文章の全体と部分との関係に着目して読み，内容を理解する。（Cア） ●文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりする。（Cオ）	a：抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに，類義語と対義語，同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)エ） b［ 読 ］:❶「読むこと」において，文章全体と部分との関係に注意しながら，主張と例示との関係などを捉えている。（Cア） ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで知識や経験と結びつけ，学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。	定期考査	定期考査	自己評価
論理的に考える				
［教材］ 味は感覚だけでは決まらない 【読む（評論）】 読み方を学ぼう ❹ 図表と文章 ●図表と文章などを結び付けて、筆者の考えを捉える。（Cウ） ●文章を読んで理解した味の感じ方について、知識や経験とを結び付けて自分の考えを広げる。（C オ）	a：情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。（(2)イ） b［ 読 ］:❶「読むこと」において，文章と図表などを結びつけ，その関係をふまえて内容を解釈している。（Cウ） ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで文章と図表などを結びつけて内容を解釈し，学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	自己評価

［教材］ プレゼンテーション 資料や機器を活用して 効果的に発表する 【話す・聞く】 ●社会生活の中から題材を探し，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫する。（Aイ） ●話し手の意図や話の内容をわかりやすく伝えるために，資料や機器を効果的に活用して表現を工夫する。（Aウ）	a：意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） b［ 話/聞く ］:❶「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，社会生活の中から話題を決めている。（Aア） ❷「話すこと・聞くこと」において，自分の立場や考えが明確になるように，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫している。（Aイ） ❸「話すこと・聞くこと」において，資料や機器を用いるなどして，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。（Aウ） c：積極的に資料や機器を用い，学習の見通しをもって説明や提案をしようとしている。	ワークシート	ワークシート	自己評価 他者評価
古典に学ぶ				
［教材］ 枕草子・徒然草 【読む（古文）】 ●自然や人間に対する，筆者のものの見方や感じ方を捉える。（Cエ） ●古人の心情を現代の自分たちとの対比の中で読み取る。（Cオ）	a：❶作品の特徴を生かして朗読するなどして，古典の世界に親しんでいる。（(3)ア） ❷現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして，古典に表れたものの見方や考え方を知っている。（(3)イ） b［ 読 ］:❶「読むこと」において，観点を明確にして文章を比較するなどし，文章の構成や論理の展開，表現の効果について考えている。（Cエ） ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	記述の点検

後期	［教材］ 平家物語 【読む（古文）】 読み方を学ぼう❺ 物語の転換点 コラム　あの人の歌 ●語句の意味に注意しながら音読し，古典のリズムを味わう。（知・技(3)ア） ●場面や状況を捉え，登場人物の考え方について，自分の考えをもつ。（Cイ，Cエ）	a：❶作品の特徴を生かして朗読するなどして，古典の世界に親しんでいる。((3)ア） ❷現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして，古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ） b［　読　］：❶「読むこと」において，登場人物の言動の意味などについて考え，内容を解釈している。（Cイ） ❷「読むこと」において，観点を明確にして文章を比較するなどし，文章の構成や論理の展開，表現の効果について考えている。（Cエ） ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査	記述の点検
	［教材］ 漢詩の世界 【読む（漢文）】 漢文の読み方 漢詩の形式 ●漢詩の表現やリズムを捉え，読みを味わう。（知・技(3)ア，Cエ） ●漢詩に描かれた情景を捉え，古人の心情を想像する。（知・技(3)イ，Cオ）	a：❶作品の特徴を生かして朗読するなどして，古典の世界に親しんでいる。((3)ア） ❷現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして，古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ） b［　読　］：❶「読むこと」において，観点を明確にして文章を比較するなどし，文章の構成や論理の展開，表現の効果について考えている。（Cエ） ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで文章の構成や表現の効果について考え，学習課題にそって考えたことを伝え合っている。	ワークシート 定期考査	記述の確認 定期考査	自己評価

情報を関連付ける				
［教材］ マンガ　情報の扱い方 【読む（解説）】 一〇〇年後の水を守る 飲み水は不足しているか 【論説】 水問題に関する資料 【読む（図表）】 投稿文 複数の情報を関連づけて根拠を明らかに示す 【書く】 ●文章と図表などを結び付けて複数の情報を解釈する。（C イ、C ウ） ●情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、伝えたいことを明確にする。（知・技（2）イ・B ア）	a：❶情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。（(2)イ） ❷意見と根拠、ぐたいと抽象など情報と情報との関係について理解することができる。（(2)ア） b［ 思・判・表］ ❶「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。（B ア） ❷「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見出している。（B オ） ❸「読むこと」において，目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。（C イ） ❹「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係をふまえて内容を解釈している。（C ウ） c：粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそって投稿文を書こうとしている。	ワークシート 定期考査	行動の観察 定期考査	自己評価
［教材］ 投稿文 情報を関連づけて 根拠を明確に示す 【書く】 ●多様な方法で集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にする。（Bア） ●自分の意見と根拠を明確にして，説得力のある文章を書く。 （知・技(2)ア，Bオ）	a：意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） b［ 書 ］：❶「書くこと」において，多様な方法で集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。（Bア） ❷「書くこと」において，表現の工夫とその効果などについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。（Bオ） c：粘り強く材料を整理して伝えたいことを明確にし，学習の見通しをもって投稿文を書こうとしている。	ワークシート	記述の確認	自己評価 他者評価

	読みを深め合う				
	［教材］ 大阿蘇 【読む（詩）】 ●詩の表現技法とその効果を理解し，描かれた情景を読み取る。（Cエ） ●眼前に展開する自然の姿を捉え，想像豊かに朗読する。（Cオ）	a：類義語と対義語，同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)エ） b［ 読 ］：❶「読むこと」において，文章の構成や表現の効果について考えている。（Cエ） ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで表現の効果について考え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
	［教材］ 小さな手袋 【読む（小説）】 読み方を学ぼう❻　象徴 ●登場人物の人物像と相互関係を捉える。（Cア） ●主人公の言動に着目し，その意図や心情を読み深める。（Cイ）	a：情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。（(2)イ） b［ 読 ］：❶「読むこと」において，文章全体と部分との関係に注意しながら，登場人物の設定の仕方などを捉えている。（Cア） ❷「読むこと」において，登場人物の言動の意味などについて考えて，内容を解釈している。（Cイ） c：進んで登場人物の言動の意味などについて考え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	行動の観察
	［教材］ 創作文 読みたくなるしくみを 工夫する 【書く】 ●作品の魅力や特徴が効果的に伝わるように，描写や展開など工夫して書く。（Bイ） ●作品を読み合い，表現の工夫やもとの作品の生かし方などについて意見を交流し，自分の考えを広げる。（Bオ）	a：抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに，類義語と対義語，同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)エ） b［ 書 ］：❶「書くこと」において，伝えたいことがわかりやすく伝わるように，段落相互の関係などを明確にし，文章の構成や展開を工夫している。（Bイ） ❷「書くこと」において，表現の工夫とその効果などについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。（Bオ） c：粘り強く文章の構成や展開を工夫し，学習の見通しをもって感じたことや想像したことを書こうとしている。	定期考査	行動の観察 ワークシート	記述の確認

	視野を広げる				
	［教材］ 動物園でできること 【読む（評論）】 読み方を学ぼう❼　例示 ●文章の全体と部分との関係や，主張と例示との関係に注意して，筆者の主張を捉える。（Cア） ●動物園に関する筆者の主張について，知識や経験と結びつけて自分の考えを深める。（Cオ）	a：意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） b［　読　］:❶「読むこと」において，文章全体と部分との関係に注意しながら，主張と例示との関係などを捉えている。（Cア） ❷「読むこと」において，観点を明確にして文章を比較するなどし，文章の構成や論理の展開，表現の効果について考えている。（Cエ） ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで主張と例示との関係などを捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	小テスト	ワークシート 定期考査	行動の観察
	［教材］ 論説文 構成を工夫して 考えを伝える 【書く】 ●伝えたい事柄がわかりやすく伝わるように，文章の構成や展開を工夫して書く。（Bイ） ●根拠の適切さや表現の効果を考えて説得力のある文章を書く。（Bウ）	a：❶意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。（(2)ア） ❷情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。（(2)イ） b［　読　］:❶「読むこと」において，文章全体と部分との関係に注意しながら，主張と例示との関係などを捉えている。（Cア） ❷「読むこと」において，観点を明確にして文章を比較するなどし，文章の構成や論理の展開，表現の効果について考えている。（Cエ） ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：粘り強く自分の考えが伝わるように工夫し，学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。	ワークシート	ワークシート 定期考査	記述の内容

振り返って見つめる				
［教材］ 走れメロス 【読む（小説）】 読み方を学ぼう❽ 心内語 ●人物の言動の意味を考え，人物像とその変化を捉える。（Cイ） ●工夫された表現に着目して，文体の特徴を捉えて読み味わう。（Cエ）	a：意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) b［ 読 ］:❶「読むこと」において，登場人物の言動の意味などについて考えて，内容を解釈している。（Cイ） ❷「読むこと」において，文章の構成や表現の効果について考えている。（Cエ） ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Cオ） c：進んで登場人物の表現の効果について考え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ワークシート	ワークシート 定期考査	授業態度 記述の点検
［教材］ 情報誌 地域の魅力を振り返って 【話す・聞く】 【書く】 ●集めた材料を整理し，伝える内容を検討するために編集会議を開き，話し合って考えをまとめる。（Aア，Aオ） ●地域の特色などについて，取材や調査で集めた情報を，効果的な表現になるように工夫して文章にまとめる。（Bア，Bエ）	a：❶意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) ❷情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。((2)イ) b［ 話／聞・書 ］:❶「話すこと・聞くこと」において，異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。（Aア） ❷「話すこと・聞くこと」において，互いの立場や考えを尊重しながら話し合い，結論を導くために考えをまとめている。（Aオ） ❸「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決めている。（Bア） ❹「書くこと」において，読み手の立場に立って，表現の効果などを確かめて，文章を整えている。（Bエ） c：積極的に伝え合う内容を検討し，粘り強く表現の効果などを確かめ，学習の見通しをもって情報誌を作ろうとしている。	ワークシート	ワークシート 定期考査	記述の点検
語句				
［教材］ 漢字を身につけよう ❶～❾ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。（知・技(1)ウ）	a：❶第１学年までに学習した漢字に加え，常用漢字(350 字～450 字)を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。((1)ウ) ❷抽象的な概念を表す語句の量を増し，語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ) c：進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	記述の点検

読書				
［教材］ 読書活動 ビブリオバトル 【話す・聞く】 ●本には，さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り，自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。（知・技(3)エ） ●自分の立場や考えが明確になるように，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫する。（Aイ）	a：❶意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) ❷本や文章などには，さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り，自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ) b［ 話/聞く ］:❶「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，社会生活の中から話題を決めている。（Aア） ❷「話すこと・聞くこと」において，自分の立場や考えが明確になるように，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫している。（Aイ） c：積極的に話の構成を工夫し，学習の見通しをもって提案しようとしている。	ワークシート	ワークシート	自己評価 他者評価

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

(2) 口語文法：新しい文法ワーク

※評価方法は主にワークシート、小テスト、定期考査等

・品詞の分類とその特徴の復習 （名詞・動詞・形容詞・形容動詞・連体詞・副詞・接続詞・感動詞・助詞・助動詞） **・用言の活用** **・敬語**

(3) 書写：２０時数（45 分）程度　　※評価方法は主に行動観察、ワークシート、作品

点画の省略 ◎漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して，読みやすく速く書くことができる。［知技(3)ウ(ア)，(1)ウ］	毛筆4	【知】 漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して，読みやすく速く書いている。 【思】 毛筆で「雲海」を書くなかで，行書の書き方＜点画の省略＞を確かめている。） 【態】 進んで行書の書き方（点画の省略）を理解し，学習課題に沿って「雲海」を書こうとしている。
筆順の変化 ◎漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して，読みやすく速く	毛筆4	【知】 漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して，読みやすく速く書いている。 【思】（毛筆で「紅花」を書くなかで，行書の書き方＜筆順の変化＞を確

書くことができる。[知技(3)ウ(ア), (1)ウ]		かめている。) 【態】進んで(①)行書の書き方(筆順の変化)を理解し(③), 学習課題に沿って(②)「紅花」を書こうとしている(④)。
行書に調和する仮名 (いろは歌) ◎行書に調和した仮名の書き方を理解して, 読みやすく速く書くことができる。[知技(3)ア・ウ(ア)]	毛筆4	【知】 行書に調和した仮名の書き方を理解して, 読みやすく速く書いている。 【思】 小筆で「いろは歌」を書くなかで, 行書に調和した仮名の書き方を確かめている。) 【態】 進んで行書に調和した仮名の書き方を理解し, 学習課題に沿って「いろは歌」を書こうとしている。
行書と仮名の調和 ◎漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して, 読みやすく速く書くことができる。[知技(3)ウ(ア), (1)ウ]	毛筆5	【知】 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して, 読みやすく速く書いている。 【思】 毛筆で「豊かな心」「深まる秋」を書くなかで, 行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。) 【態】 進んで(行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し(, 学習課題に沿って(「豊かな心」「深まる秋」を書こうとしている。
楷書と行書の使い分け ◎目的や必要に応じて, 楷書又は行書を選んで書くことができる。[知技(3)ウ(イ), (1)ウ, A(1)オ, (2)イ]	硬・毛3	【知】 目的や必要に応じて, 楷書または行書を選んで書いている。 【思】 インタビューメモや入学願書を書く活動のなかで, 目的や必要に応じて書体を選択して書くことの必要性を確かめている。) 【態】 進んで書体を選択して書く必要性を理解し, 学習課題に沿って)適切な書体を選んで書こうとしている(④)。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第２学年	（　25　）時間	（　35　）時間	（　20　）時間

学校番号	J0324

令和８年度　国語科

学年	3	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)	117	標準授業時数(50 分)	105
使用教科書	国語：「現代の国語３」（三省堂） 書写：「中学書写一・二・三年」（光村図書出版）						
副教材等	よくわかる国語の学習３（明治図書）　単元別漢字マスター３（学宝社） 国語の文法ワークブック（東京書籍）　国語便覧（浜島書店） 徹底演習テキスト						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校での学習の総まとめを行い、基礎固めをしつつ、高校一年生の内容も視野に入れ、一部発展的な学習も行います。
・引き続き、話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行っていきますが、加えて、入試を想定した文章読解、記述トレーニングにも挑戦していきましょう。
・語彙の豊かさは、そのまま思考の豊かさ、コミュニケーション力の豊かさへとつながります。自分の気持ちや思いをより詳細に理解、表現するためにも語彙力を磨いていきましょう。
・古文については、当時の時代背景や人物関係などにも目を向け、味わいましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。気になった語句や表現は辞書を引くなど、自ら学ぶ姿勢を身につけていきましょう。授業の後にはワークなどを活用し、復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。やむを得ず期限に遅れた場合も必ず提出すること。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
〔書写〕・文字は自分の意思を人に伝えるための記号であるため、整えて書くことがとても大切です。さまざまな書体に触れ、目的や場面に応じた書き分けについても学びます。

2　学習の到達目標

(1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともにともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに，我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い，社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉が持つ価値を認識しようとしているとともに，読書を通して自己を向上させ，言葉を適切に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	豊かに想像する ［教材］ 言の森 【読む（詩）】 コラム ワードハンティング ●詩に表れているものの見方や考え方について考える。（C イ） ●詩にこめられた作者の思いを捉え、言語活動について自分の意見を持つ。	a：具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア） b[読]: ❶「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。（Cイ） ❷「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。（Cエ） c：進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	定期考査	定期考査	自己評価
	豊かに想像する ［教材］ 握手 【読む（小説）】 読み方を学ぼう❶ 回想 ●回想する語り手の思いを捉え、それに基づいて自分の考えを持つ。（C ア） ●小説の構成や場面の展開を捉え、その効果を評価する。（C ウ）	a：理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)イ） b[読]: ❶「読むこと」において，文章の種類をふまえて，物語の展開の仕方などを捉えている。（Cア） ❷「読むこと」において，文章の構成や表現の仕方について評価している。（Cウ） c：進んで物語の展開の仕方などを捉え，学習課題にそって批評しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	自己評価
	豊かに想像する ［教材］ 言葉発見① 敬語のはたらき ●敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使う。（知・技（1）エ）	a：敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。（(1)エ） c：進んで敬語などの相手や場に応じた言葉遣いについて理解を求め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査		行動の観察
	豊かに想像する ［教材］ グループディスカッション 合意形成に向けて 話し合いを計画的に進める 【話す・聞く】 ●話し合いを計画的に進行するための方法を理解し，活用する。（Aエ）	a：具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア） b[話/聞]: ❶「話すこと・聞くこと」において，話の展開を予測しながら聞き，聞き取った内容や表現の仕方を評価して，自分の考えを広げたり深めたりしている。（Aエ） ❷「話すこと・聞くこと」において，進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い，合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。（Aオ）	ワークシート	ワークシート	自己評価 他者効果

●話の展開を予測しながら聞き，自分の考えを広げたり深めたりする。(Aオ)	c:積極的に進行の仕方を工夫しながら，学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。			
豊かに想像する ［教材］ 漢字を身につけよう❶ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) c:・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
わかりやすく伝える ［教材］ 読み方を学ぼう❷ 批判的な読み 「批判的に読む」とは 【読む】 ●批判的に読む方法について理解する。(Cウ)	(※「間の文化」と合わせて評価する。)			
わかりやすく伝える ［教材］ 間の文化 【読む(論説)】 ●文章の構成や論理の展開の仕方を捉え，評価する。(Cウ) ●「間」や「和」を観点にして，日本文化についての自分の考えを深める。(Cエ)	a:・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[読]: ❶「読むこと」において，文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ❷「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) c:進んで文章の構成や表現の仕方について評価し，学習課題にそって考えをまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	自己評価
わかりやすく伝える ［教材］ 課題作文 条件に応じて 説得力のある文章を書く 【書く】 ●条件に応じて表現を考えたり，資料を適切に引用したりして，自分の考えが伝わるように工夫する。(Bウ) ●文章全体を読み直し，目的や意図に応じた表現になっているかを確かめて推敲する。(Bエ)	a:・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[書]: ❶「書くこと」において，表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど，自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) ❷「書くこと」において，目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて，文章全体を整えている。(Bエ) c:・粘り強く文章全体を整え，学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。	定期考査	ワークシート	自己評価 他者評価
わかりやすく伝える	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んで	定期考査 小テスト		授業態度

［教材］ 漢字を身につけよう❷ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。（知・技(1)ア）	いる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。（(1)ア） ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。（(1)イ） c：・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。			
ものの見方・感性を養う ［教材］ 俳句の世界／俳句十句 【読む（解説/俳句）】 読み方を学ぼう❸　省略 コラム 夏井いつきの 赤ペン俳句教室 ●俳句のきまりや表現の特徴をもとに，俳句についての理解を深める。（Cウ） ●語句に注意して情景を豊かに想像し，俳句を読み味わう。（Cエ）	a：・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア） b［ 読 ］: ❶「読むこと」において，文章の構成や表現の仕方について評価している。（Cウ） ❷「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。（Cエ） c：・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し，学習課題にそって批評しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	自己評価 授業態度
もの見方・感性を養う ［教材］ 批評文 観察・分析をとおして 評価する 【書く】 ●読み手を説得できるような論理の展開を考え，構成を工夫して書く。（Bイ） ●論理の展開や表現の仕方・工夫などについて意見を交流し，自分の文章のよい点や改善点を見いだす。（Bオ）	a：・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア） b［ 書 ］: ❶「書くこと」において，文章の種類を選択し，多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて，文章の構成を工夫している。（Bイ） ❷「書くこと」において，論理の展開などについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。（Bオ） c：・粘り強く自分の文章のよい点や改善点を見いだし，学習の見通しをもって批評しようとしている。	ワークシート	ワークシート	自己評価 他者評価
ものの見方・感性を養う ［教材］ 言葉発見② 和語・漢語・外来語 ●和語・漢語・外来語について理解を深める。（知・技(1)イ）	a：理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，和語，漢語，外来語などを使い分けることをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)イ） c：進んで和語，漢語，外来語などを使い分け，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
ものの見方・感性を養う ［教材］ 海を越えた故郷の味 【読む（随想）】 ●人間や社会について思いをめぐらせ、自分の考えを持つ。（C エ）	a：・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア） b［ 読 ］: ❶「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。（Cエ）	定期考査	定期考査 ワークシート	自己評価

●話題とそれに対する筆者の見方に着目して内容を読み取り、筆者の思いを捉える。(C イ)	❷「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) c:・進んで考えを広げたり深めたりし，学習課題にそって討論しようとしている。			
ものの見方・感性を養う ［教材］ 私の読書体験 言葉は傘 【読む】 ●自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解し，読書をとおして考えを広げたり深めたりする。(知・技(3)オ，Cエ)	a:自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。((3)オ) b[読]: 「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) c:進んで人間，社会，自然などについて自分の意見をもち，学習したことを生かして実生活への生かし方を考えている。	ワークシート	記述の確認	授業態度
ものの見方・感性を養う ［教材］ 漢字を身につけよう❸ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) c:・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
論理的に考える ［教材］ フロン規制の物語 ――〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざまで 【読む(論説)】 読み方を学ぼう❹ 具体と抽象 ●文章を批判的に読み、筆者のものの見方や考え方を捉える。(C イ) ●フロンに対する筆者の主張を捉え、科学と社会との関係について自分の考えを広げる。	a:・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[読]: ❶「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ❷「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) c:・進んで文章を批判的に読み，学習課題にそって考えをまとめている。	定期考査 記述の確認	定期考査 ワークシート	自己評価
論理的に考える ［教材］ 文法の窓 表現につながる文法 ●言葉の選び方による伝わり方や与える印象などの違いについて理解を深める。(知・技(1)ウ)	a:話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。((1)ウ) c:進んで話や文章の種類とその特徴について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査		ワークシート
論理的に考える	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア)	ワークシート	ワークシート	授業態度 自己評価

	［教材］ パブリックスピーキング 状況に応じて話す力を養う 【話す・聞く】 ●目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決める。(Aア) ●自分の考えがわかりやすく伝わるように，状況に応じて表現を工夫する。(Aウ) 論理的に考える	b[話/聞]: ❶「話すこと・聞くこと」において，場の状況に応じて言葉を選ぶなど，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ) ❷「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決めている。(A ア) c:積極的に場の状況に応じて表現を工夫し，学習の見通しをもって話そうとしている。			他者評価
	論理的に考える ［教材］ 漢字を身につけよう❹ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) b[ ]: c:・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
	古典に学ぶ 和歌の世界 ――万葉集・古今和歌集・新古今和歌集 【読む(古文)】 コラム 和歌がつなぐ思い ●和歌が詠まれた背景を想像しながら，情景や心情を読み取る。(知・技(3)ア) ●和歌の形式や表現の特徴を捉え，その効果について理解する。(Cウ)	a:歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして，その世界に親しんでいる。((3)ア) b[読]: ❶「読むこと」において，文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) c:進んで表現の仕方について評価し，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業態度 記述の確認
	古典に学ぶ ［教材］ おくのほそ道 【読む(古文)】 読み方を学ぼう❺ 状況・背景 ●現代と比較するなどして、文章に表れている作者のものの見方や考え方を捉える。(Cイ) ●歴史的背景などに注意して古文を読み、古典の世界に親しむ。(知・技(3)ア)	a:・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして，その世界に親しんでいる。((3)ア) b[読]: ❶「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) c:進んでものの見方や考え方について考え，学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業評価 自己評価
	古典に学ぶ		ワークシート		授業態度 記述の確認

［教材］ 言葉発見3 言葉の現在・過去・未来 ●時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解する。(知・技(3)ウ)	a:時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している((3)ウ) c:進んで時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。			
古典に学ぶ ［教材］ 論語 【読む(漢文)】 漢文の読み方 訓読の仕方の確認 ●「論語」の言葉をきっかけにして，生き方や学び方について自分の考えをもつ。(Cエ) ●孔子のものの見方や考え方が表れている一節を引用し使う。(知・技(3)イ)	a:❶歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして，その世界に親しんでいる。((3)ア) ❷長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。((3)イ) b[読]: ❶「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) c:・進んで人間や社会などについて自分の意見をもち，学習課題にそって文章にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 自己評価
古典に学ぶ ［教材］ 漢字一字 自分自身や社会を見つめる 【書く】 ●日常生活や社会生活の中から題材を決めて，自分の考えを文章にまとめる。(Bア) ●文章を読み合って，お互いの表現のよい点を見つける。(Bオ)	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，慣用句や四字熟語などについて理解を深め，話や文章の中で使うとともに，和語，漢語，外来語などを使い分けることをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[書]: ❶「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決めている。(Bア) ❷「書くこと」において，論理の展開などについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ) c:粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し，学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	自己評価 他者評価
古典に学ぶ ［教材］ 漢字を身につけよう❺ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) c:・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
情報を関連づける ［教材］ マンガ 情報の扱い方 【読む(情報)】	a:❶情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。((2)イ) ❷具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[読]:	定期考査	定期考査 ワークシート	自己評価 他者評価

見たいものだけ見る私たち 【読む(論説)】 情報の信憑性を確かめる 【話す・聞く】 【読む(実用文・図表)】 ●情報の信頼性の確かめ方を理解し、文章を読んで考えを広げ、自分の意見を持つ。(知・技(2)イ、C イ、C エ) ●互いの発言を生かして話し合い、自分の考えを深める。(A オ)	❶「話すこと・聞くこと」において，進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い，合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(Aオ) ❷「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ❸「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) ❹「読むこと」において，文章の種類をふまえて，論理の展開の仕方などを捉えている。(Cア) c:進んで情報の信憑性の確かめ方を理解しながら、内容を解釈し、学習課題にそって議論や討論をしようとしている。			
情報を関連づける [教材] 言葉発見4 慣用句・ことわざ・ 故事成語 ●慣用句・ことわざ・故事成語について理解を深める。(知・技(1)イ)	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，慣用句や四字熟語などについて理解を深め，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) c:進んで慣用句などについて理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
情報を関連づける 〔教材〕 漢字を身につけよう❻ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) c:・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
読みを深め合う [教材] 初恋 【読む(詩)】 コラム 文語定型詩と口語自由詩 ●詩の形式をふまえて音読し，描かれている思いを捉える。(C ア) ●表現の特徴とその効果を捉え，作品を味わう。(Cウ)	a:時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。((3)ウ) b[読]: ❶「読むこと」において，文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ❷「読むこと」において，文章の種類をふまえて，物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) c:進んで表現の仕方について評価し，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	自己評価 他者評価 授業態度

読みを深め合う ［教材］ 漢字のしくみ 四字熟語 ●四字熟語について理解を深める。(知・技(1)イ)	a:❶理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，慣用句や四字熟語などについて理解を深め，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) ❷第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。((1)ア) c:・進んで四字熟語について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査		授業態度
読みを深め合う ［教材］ 故郷 【読む(小説)】 読み方を学ぼう❻ 反復 ●作品に表れているものの見方や考え方について考える。(Cイ) ●作品から読み取ったものの見方や考え方をもとに、人間関係や社会とのかかわり方について自分の意見をもつ。(Cエ)	a:・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[読]: ❶「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ❷「「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) c:・進んで文章を批判的に読み、考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。	定期考査	ワークシート	授業態度
読みを深め合う ［教材］ 漢字を身につけよう❼ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) c:・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		授業態度
振り返って見つめる ［教材］ 「私とは何か」 【読む(論説)】 ●文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間や社会について自分の意見を持つ。(C エ) ●文章を批判的に読みながら、筆者が述べる「分人」という考え方について考える。(C イ)	a:具体といて理解を深めてる。((2)ア) b:❶「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) ❷文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 c:進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見をもち、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。抽象など情報と情報との関係につ	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	他者評価 自己評価 授業態度
振り返って見つめる	a:・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，慣用句や四字熟語など	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	他者評価 自己評価

	［教材］ 坊っちゃん 【読む(小説)】 夏目漱石の世界 ●これまでに出会った人との関わり方について考えを深める。(Cエ) ●言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読み、作品の特徴を評価する。(Cウ)	について理解を深め，語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[読]: ❶「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。(Cエ) ❷「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。(Cウ) c:・進んで考えを広げたり深めたりし，学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。			授業態度
	振り返って見つめる ［教材］ 漢字を身につけよう❽ ●常用漢字の読み・書きについて理解を深める。(知・技(1)ア)	a:❶第２学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。((1)ア) ❷理解したり表現したりするために必要な語句の量を増している。((1)イ) c:・進んで常用漢字を読み，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査		授業態度
	振り返って見つめる ［教材］ 名言集 中学校生活を振り返って 【話す・聞く】 【書く】 ●話し合いの仕方を工夫して集めた材料を整理し，考えを広げたり深めたりする。(Aア，Aオ) ●表現の仕方を考え，自分の考えがわかりやすく伝わるように，文章全体を整える。(Bウ，Bエ)	a:・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア) b[書]: ❶「話すこと・聞くこと」において，多様な考えを想定しながら材料を整理し，伝え合う内容を検討している。(Aア) ❷「書くこと」において，表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど，自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) c:・積極的に伝え合う内容を検討し，粘り強く表現の仕方を考え，学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	授業態度 自己評価 他者評価

(２)書写：１０時数（45 分）程度　　※評価方法は主に行動観察、ワークシート、作品

4月 5月	①　文字を使い分ける		
	［考えよう］手書きのよさって、何だろう (教科書 P88-89) ◎手書き文字のよさについて、理解することができる。［知技(3)エ(ア)、A(1)オ、(2)イ］	硬・毛 1	【知】手書き文字のよさを理解している。 【思】手書き文字のよさについて考えている。 【態】積極的に(①)漫画を読んで手書き文字のよさについて考え(③)、学習の見通しをもって(②)手書き文字のよさについて話し合おうとしている(④)。

	全国文字マップ (教科書 P90-93) ◎身の回りには文字による多様な表現があることを理解することができる。[知技(3)エ(ア)]	硬・毛 2	【知】身の回りには文字による多様な表現があることを理解している。 【思】身の回りの文字を探す活動のなかで、多様な表現があることを確かめている。 【態】積極的に(①)身の回りの文字を探し(③)、学習の見通しをもって(②)見つけた文字による多様な表現について発表しようとしている(④)。
6月 7月	文字の使い分け (教科書 P94-95) ◎身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くことができる。[知技(3)エ(ア)、(1)ア、A(1)オ、(2)イ]	硬・毛 1	【知】身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。 【思】目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解している。 【態】積極的に(①) 明朝体・ゴシック体・手書き文字の特徴と、それを使うことによる効果を理解し(③)、学習課題に沿って(②)身の回りの文字の使い分けについて発表しようとしている(④)。
	[コラム]ユニバーサルデザインフォントって何だろう (教科書 P96-97) ◎見やすさや読みやすさにこだわった活字の書体を知ることで、文字文化の豊かさへの理解を深めることができる。[知技(3)エ(ア)]	硬・毛 1	【知】見やすさや読みやすさにこだわったユニバーサルデザインフォントを知り、文字文化の豊かさへの理解を深めている。 【思】ゴシック体との比較や身近なユニバーサルデザインフォントの使用例を探すことを通して、文字文化の豊かさを確かめている。 【態】積極的に(①)身近なユニバーサルデザインフォントの使用例を探し(③)、学習の見通しをもって(②)見つけた文字について発表しようとしている(④)。
9月	[総合]防災フェスタを開こう (教科書 P98-99) ◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(3)エ(ア)、(1)ア、B(1)全、(2)イ]	適宜	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【思】ポスターや展示物などを作る活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 【態】積極的に(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)ポスターや展示物などを作ろうとしている(④)。
10 月	② 未来へ向かって		
	三年間のまとめ (教科書 P100-103) ◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(3)エ(ア)、(1)ア]	毛筆 2	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【思】毛筆で「自然」「輝ける未来」を書くなかで、3年間で学習した知識・技能の生かし方を考えている。 【態】積極的に(①)3年間で習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)自分で決めた課題に沿って「自然」「輝ける未来」を書こうとしている(④)。
11 月	[コラム]自分らしい文字 (教科書 P104-105) ◎手書き文字は書き手によって異なり、人柄や個性が表れることを理解することができる。[知技(3)エ(ア)]	硬・毛 1	【知】手書き文字は書き手によって異なり、人柄や個性が表れることを理解している。 【思】グループで話し合う活動のなかで、著名人の手書き文字から受ける印象を考えている。 【態】積極的に(①)著名人の手書き文字から受ける印象について考え(③)、今までの学習を生かして(②)未来の自分をイメージして名前を書こうとしている(④)。
12 月	[国語]季節のしおり③ (教科書 P106-107) ◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(3)ア、エ(ア)、(1)ア]	硬筆 1	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【思】季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 【態】積極的に(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)季節の言葉をなぞろうとしている(④)。
1月 2月 3月	[国語]冊子にまとめよう (教科書 P108) ◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(3)エ(ア)、(1)ア、B(1)全、(2)イ]	適宜	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【思】冊子にまとめる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 【態】積極的に(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)印象に残った本やその感想を伝える冊子を作ろうとしている(④)。

	書く道具が生まれる (教科書 P140) ◎筆・墨・硯・紙・鉛筆の作り方を理解し、書写学習や文字文化への関心を高めることができる。	適宜	【知】筆・墨・硯・紙・鉛筆の作り方を理解している。 【態】進んで(①) 筆・墨・硯・紙・鉛筆の材料や作り方を理解し(③)、学習の見通しをもって(②)、理解したことや感じたことを交流しようとしている(④)。
	[発展]なりきり、書聖・王羲之 (教科書 P165) ◎高等学校では芸術としての「書道」を学ぶことを知り、学習への関心を高めることができる。[知技(3)エ(ア)]	適宜	【知】高等学校では芸術としての「書道」を学ぶことを理解している。 【思】「蘭亭序」をなぞる活動のなかで、これまでに学習してきた書き方との共通点や相異点について考えている。 【態】積極的に(①)先人の筆跡に関心をもち(③)、学習の見通しをもって(②)「蘭亭序」をなぞろうとしている(④)。

5　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第３学年	（　25　）時間	（　20　）時間	（　10　）時間